



いわて花巻空港 春季台湾プログラムチャーター便

～ 平成24年度から倍増の20便運航! ～

空港課

平成25年4月18日、台湾プログラムチャーター便の今年度第1便となる中華航空の乗客129人が、いわて花巻空港に到着しました。空港の到着ロビーでは、国際チャーター便歓迎実行委員会のメンバーや佐藤県土整備部長など約30人が出迎え、歓迎セレモニーを開催しました。

台湾からのチャーター便は、東日本大震災津波の影響により一時中止されていましたが、平成24年度は春季プログラムチャーター便の再開などもあり、年間実績は、36便5,600人と回復傾向にあります。

今回の春季プログラムチャーター便は、5月10日まで行われ、約1,300人が訪れる予定になっています。また、4月22日から達増知事を団長としたミッション団が台湾を訪れ、年間を通じたチャーター便の誘致や定期便の就航を働きかけました。

県では、今後もいわて花巻空港の利用促進に積極的に取り組んでいきます。

※プログラムチャーター便とは、数便を連続して運航することにより機材の効率的運用を図るものです。

中華航空チャーター機（到着直後）



歓迎セレモニーでの記念撮影



乗客で賑わうロビー（記念品を配布）



佐藤部長から機長と客室乗務員へ
記念品の贈呈

